

兵高教組 調査情報

2015年4月21日 2号

兵庫県高等学校教職員組合調査部

TEL : 078-341-6745
FAX : 078-351-3185
URL : <http://www.hyogo-kokyoso.com>
mail : honbu@hyogo-kokyoso.com

「教え子を再び戦場に送らない」ために お互いに努力を



高教組委員長呼びかけ 第1回教育長交渉

4月15日(水)に女性交流館501に於いて教育長交渉が行われました。従来の労使慣行やこれまで積み重ねてきたことを尊重し、相互理解を深めながら「兵庫の教育のために」互いに尽力していくことが確認されました。

「子どもたちと向き合うための 業務改善を実効あるものに」 高井教育長あいさつ

教職員が一人ひとりの子どもたちと向き合い十分に時間をかけた指導を行うための業務改善が大切。勤務時間適正化のための新プランは今年で3年目を迎え、すべての学校が対象校となる。より実効あるものになるようにしていきたい。従来からの労使慣行を尊重するとともに信頼関係を大切にして、これまで同様相互理解を深めながら誠意を持って対処していきたい。



「教職員や子どもたちの幸せのために」 高教組 小野委員長あいさつ

安倍政権がやろうとしていることを知れば知るほど、彼らが国民の命の重みを受け止めているとは感じる事ができない。そして戦争というものが、いかに命や人権をないがしろにしているかということ改めて実感できる。参議院の外交防衛委員会で自衛隊の学校教育への介入計画が問題となったが、安倍政権は「戦争ができる国づくり」と並行して「戦争ができる人づくり」を行うために、学校教育に、教育行政機関を通して、国家権力自らが介入しようとしている。

私たちは何があってもこれだけは許すことができない。生徒を戦場にいかしたり、人を殺させたり、命を落としたりさせることは絶対にさせてはいけないと強く決意している。

教育委員会は地方教育行政法の改悪などもあり、今後、国からの圧力が強まる事が予想されるが、国家権力の出先機関になるのではなく、是非、私たちとの信頼関係をさらに深めてほしい。

「教え子を再び戦場に送らない」これは私たち教職員組合のスローガンというだけではなく、教育委員会事務局も含め、全教職員にかせられた重い重い責任だと確信している。これからもお互いの信頼関係の上に、子どもたち、そして教職員の幸せのためにも頑張っていきたい。

「安心して働き続けられる職場環境を」 中本従組委員長

改めて私たちの職の重要性を認識していただき、これ以上の定数削減や人件費削減などやめて頂きたい。

高教組の年度当初要求項目

- | | |
|---|--|
| 1. 「こころの通いあう学校運営について」通知の精神を生かした、パワハラ・セクハラのない職場づくりを。 | 3. 超過勤務の解消について「新しい視点からの縮減方策」と「実効性の上がる取り組み」を。 |
| 2. 臨時教職員に不利益を与える以外に何の意味もない「空白の一日」は早期に無くすこと。 | 4. 県行革カットの中止を。 |



臨時教職員の集い

2015採用をめざす学習会

あなたも是非!

豊富なメニューと資料でとても役立つ、採用をめざす学習会! 多くの仲間たちと集まって交流できるいい機会です。誘い合って、是非お越し下さい! (事前申込みは不要です)

日時 : 2015年5月16日(土) 13:30 ~ 16:45

場所 : 兵庫県学校私学会館(JR・阪神元町駅) 大ホール

資料代等 : 300円